RALLIART

ラリーアート エアフィルター

取付・取扱説明書

株式会社ラリーアート商品をお買い上げ頂きありがとうございます。
この取付・取扱説明書をよくお読みになり、当商品の内容をご理解された上で取付・取扱いを正しく行い、ご使用下さいますようお願い致します。
また、今後のメンテナンスの為に、この取付・取扱説明書は、お客様のお手元に置かれ、大切に保管しておいて下さい。

注意事項とお願い

●この取付要領書には次のマークを使用しています。

**⚠注意 は特に重要な事項です。
必ず読んでお守り下さい。**

⚠注意 … 安全の為に必ず守って頂きたいこと。
守らないと障害や事故につながる恐れがあります。

アドバイス…取付の為に守っていただきたいこと。

●記載事項に従わない取り付けを行った場合は、当商品の機能等を阻害するばかりではなく、車両等の不具合につながる恐れもありますので、絶対に行わないで下さい。
●当商品は取付時・取付後に発生した、いかなる不具合につきましては、責任を負いかねますのでご了承下さい。

この取付・取扱説明書は必ずお客様に渡して下さい。(大切に保管して下さい。)

株式会社ラリーアート

お客様へ

■取扱い上の注意

⚠注意

1.当商品は適用車種以外には絶対に使用、取付をしないで下さい。破損や事故の原因となる事があります。
2.当商品の加工、分解は絶対に行わないで下さい。
3.当商品を装着後、運転中に異常が発生した場合は、直ちに車両を止めて整備工場にて点検を受けて下さい。そのまま走行を続けますと、車両の破損や事故につながる恐れがあります。
4.当商品は取付状態も含め、いつも正常な状態を保つよう必要に応じて車両の点検を行って下さい。当商品の劣化軽減及びエンジン保護の為にも、10000km毎の清掃メンテナンスと50000km毎の交換は必ず行って下さい。但し、メンテナンスや交換の時期は、車両の使用頻度、使用用途により異なりますので、使用条件に応じて清掃、交換を行って下さい。
5.清掃作業は、当商品の金網側より圧縮空気を吹付け、ほこり、汚れ等を飛ばして下さい。また汚れがひどい場合や、油分が付着した場合は、中性洗剤の溶水で洗浄し、充分に乾燥させて下さい。揮発性の溶剤や乾燥時の電熱器などの使用は、フィルター部のスポンジを傷める恐れがありますので、絶対に行わないで下さい。
6.劣化、破損などにより、本来の状態を維持していない場合は、速やかに交換を行って下さい。
7.商品のクレームにつきましては原則として応じかねますのでご了承ください。

■部品適応表

当商品装着は、次の適応表に合ったもので行って下さい。

部品番号	適応車種	型式									
RA188657S1	ミラージュ	CJ1A	CJ2A	CJ4A	CK1A	CK2A	CK4A	CK6A	CL2A	CM2A	CM5A
	アスティ	CJ1A	CJ2A	CJ4A							
	ランサー	CK1A	CK2A	CK4A	CK6A	CM2A	CM5A	CN9A	CP9A		
RA620737N1	ミラージュ	CA1A	CA2A	CA3A	CA4A	CC4A					
	アスティ	CA1A	CA2A	CA4A							
	ランサー	CB2A	CB3A	CB6A	CD5A	CD9A	CE9A				
	リベロ	CB4W	CB5W	CD5W							
RA266849K1	ギャラン	EA1A	EC1A	EC5A							
	レグナム	EA1W	EA4W	EA5W	EC1W	EC4W	EC5W				
	RVR	N61W	N71W								
	RVRスポーツギア	N74WG	N73WG								
	シャリオ	N84W	N94W								
RA404849K1	パジェロショート	V65W	V68W								
	パジェロロング	V75W	V78W								

構成部品(取り付け前に部品が揃っているか確認して下さい。)

エアフィルター(1個)

取付上の注意

⚠注意

1.当商品が正しく装着されていませんと、エンジン破損の原因となります。
2.当商品の装着は、エンジンを停止し、エンジンルーム内が冷えてから作業を行って下さい。

取付順序

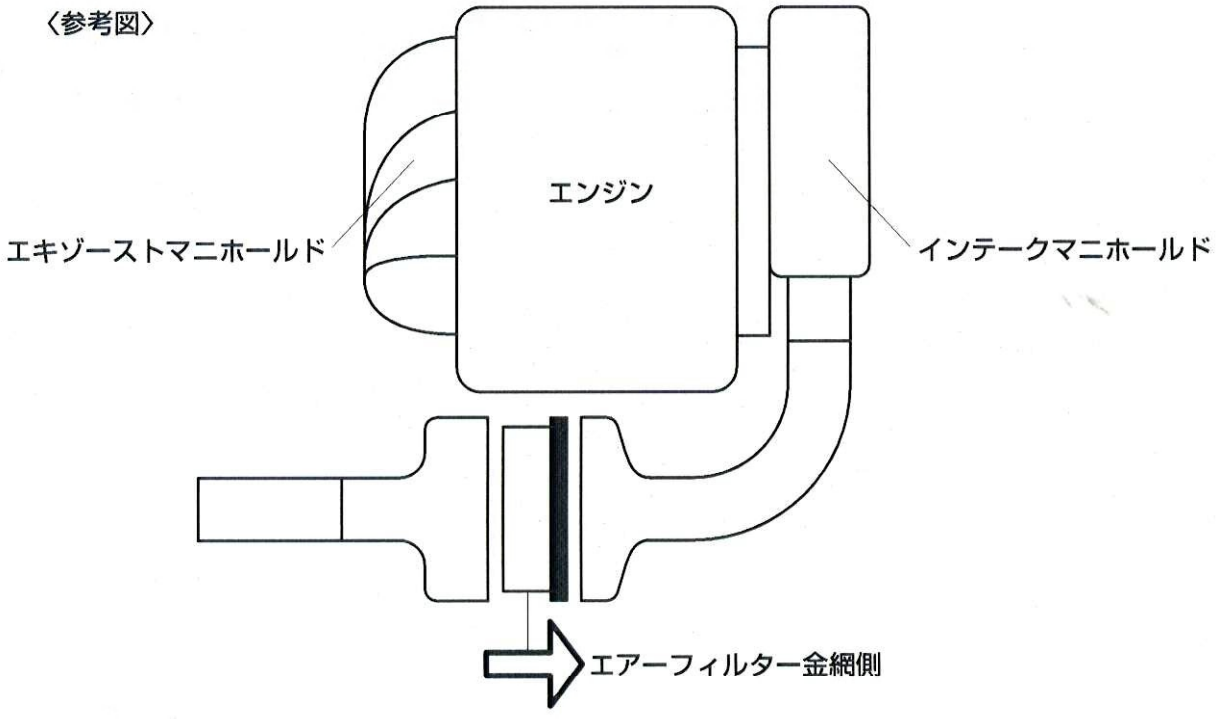
1.元のエアフィルターを取外して下さい。

アドバイス

エア・フロー・センサー付車の場合は、配線が切断する恐れがある為コネクタを取外してから行って下さい。

2.当商品の金網側をインテークマニホールド側にして、フィルターボックスに挿入し取付けて下さい。

〈参考図〉



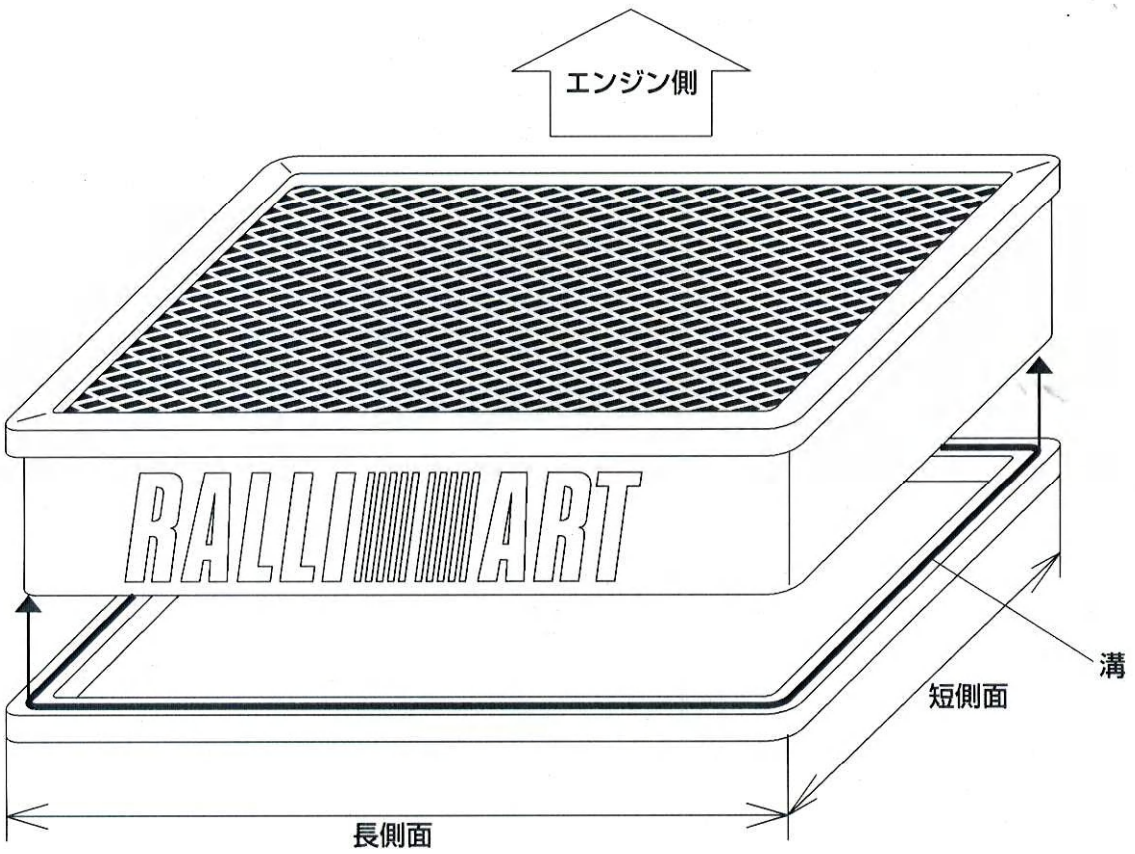
アドバイス

エア・フロー・センサー付車の場合は、コネクタを取付けて下さい。

取付順序(付則)

●取り付け・組み付けに関するご注意
- 必ずエンジンが冷えている事を確認してから作業に取りかかって下さい。
- 構成部品を確認して下さい。
- 各部品に異物の混入がないよう、確認の上取り付けて下さい。
- 作業終了後の点検は、必ず行って下さい。

●ゴムパッキンの取り付け(下記図面を参照して下さい。)
- ゴムパッキンには長側面と短側面がありますのでご注意下さい。
- ゴムパッキンの溝部にエアフィルターフレームをはめ込んで下さい。
- 正しく装着できているか確認して下さい。(正しく装着できていない場合、埃や塵などが混入し、故障の原因となりますので十分ご注意下さい。)
- この注意書き以外の装着を行った為に発生した不具合、事故、破損等については、当社は一切責任を負いません。
- 取り付け作業に関しましては、車両の整備要領書をご参照下さい。



株式会社ラリーアート